



学校だより

くんとぅ

令和3年6月25日

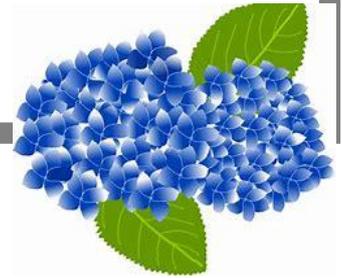
かまく市立七塚小学校

校長 宗廣 進一

薫陶

一人一人が生き生きと力を伸ばす

かわそう！ あいさつ



保護者の皆様、いつも本校の教育活動を支えてくださりありがとうございます。

ご存じのとおり、保護者の皆様だけでなく、本校の教育活動を支えてくださっている地域の応援団の方々も多くいらっしゃいます。ご自分のお子さんやお孫さんが学校に通っていないにもかかわらず、いろいろな分野で支えて下さっている方もおられます。図書ボランティアの方、花を生けて下さっている方、要所に立って子ども達の登校下校の安全を見守ったり挨拶を交すなどしてくれる方、学校の花壇や樹木の手入れをして下さる方等々。

その中に、毎日ご自宅の前でたくさん子ども達一人一人に 右手 時には両手を大きく挙げながら「おはよおーっ！！」と元気な声をかけてくれるおじさんがおられます。先日、その方からこんなお話を伺いました。「毎日たくさん子ども達が挨拶してくれる。わしゃあ、いつもその子達から元気をもらっとる。」「わざわざ遠回りしてでも挨拶しにきてくれる子もおる。」とのこと。「世の中 挨拶が一番大事！ 勉強は2番目に大事！」「わしゃあ、挨拶をしない子にはこう言うてる。「挨拶すれば勉強も出来るようになる。しなんだら勉強も出来るようにならん！」 嬉しくておもしろいお話でした。

「相手としっかりと目線をつないで挨拶できることと勉強が出来ることとは相関関係がありそうなことは、私たち学校の職員も経験的に感じているところです。なぜ関係があるのかははっきりしたことはわかりませんが。たぶん、元気に挨拶できることはそれだけ活力があるということなのでしょう。活力は勉強にも必要ですから。また、挨拶できる人は物怖じせずに自分の考えや思いを伝えたり人の言うことを聞いたりする経験が自然と増えるので、脳の機能も発達するのでしょうか。学校では、ひとつの問題について友達と話し合いながら解決していく授業を行っています。このとき、普段から挨拶することが当たり前の子は、物怖じせずに話し合いの学習に参加できています。こうやって思考力を働かせながら身につけた知識や技能は本物です。応用が利き簡単には忘れません。このような学び方で課題を解決する力を身につけ、難しい課題が山積しているこれからの社会を、他者と協力しながら乗り切っていく能力を付けようとしています。

私たち教職員も多くの保護者・地域の方々と交わります。人との関わりの第1歩は挨拶からと考えさわやかな挨拶を心がけたいと思っております。1日の始まりも挨拶からです。どうか、家庭でも挨拶の励行をお願いいたします。

あいさつをしよう



【挨拶のポイントは…】

あ 【明るくいうこと】…「あ」の発音に気をつけるとよいそうです。

おはよう いただきます ごちそうさま こんにちは ただいま いただきます。

い 【いつでもいうこと】…毎朝、毎晩、会うたびに挨拶する。気分次第で変えないこと。

さ 【さきにする】…相手より先に挨拶する

つ 【つづけてすること】…習慣的に明るくできるようになるまで続けること。1回だけではない。